

○第7期プランの考え方【「政策目標」, 「施策の柱」, 「重点課題」等 たたき台】 ※案のため今後変更の可能性あり

- 1 「政策目標」には, 本県が推進する「茨城型地域包括ケアシステム」の構築を掲げる。併せて, 茨城型の意義等についても記載。
- 2 「施策の柱」について, 同時改定される県保健医療計画等との整合を図りながら, 高齢化の進展に伴い, 増加が見込まれる在宅医療の需要への対応の観点から, 「在宅医療と介護連携の推進」を新規に加える。
また, 地域包括ケアシステム構築の観点から, 「施策の柱」の健康づくり・生きがいがづくりの推進に「生活支援サービスの充実」を加える。
- 3 その他平成29年の介護保険法等改正を踏まえ, その内容を反映させるとともに, 拡充される市町村の保険者機能(高齢者の自立支援・重度化防止)への県の支援を盛り込み, 主な施策の充実を図る。

